



# ホームズ船長の冒険

——開港前後のイギリス商社

横浜開港資料館編 修山伸也／日・ホール・チャーチル著  
有隣新書

## 内容説明

帆船トロアス号の船長ヘンリー・ホームズは、上海で、一年後には日本が開港すると聞き、極東最大のイギリス商社、ジャーディン・マセソン商会と傭船契約をむすび、開港前の長崎・横浜・箱館を訪れた。本書は、貿易商人としての自由な立場でつづられたユニークな見聞記であり、金貨の取引や日本茶の輸出など、外国商会の具体的な活動がいきいきと描かれている。また、ホームズ船長の活動に関連するジャーディン・マセソン商会の書簡と、一八五九年のイギリス領事報告を収録、詳細な訳注と解説を付して、開港当初の貿易の実態を、あますところなく再現する。

## 目次

序章 日本への航海

第1章 長崎

第2章 香港

第3章 神奈川

第4章 上海、箱館、神奈川

第5章 帰国準備—神奈川

付録（ジャーディン・マセソン商会の関係書簡；イギリス議会報告書の日本関係資料）